

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		利用者のレベルや意向に応じた個別ケアを実施しているが、ホームの方針として常套化しており、ケアプランに挙げられていない。	個別化された明瞭なケアプランを作成する。	実施している個別ケアをケアプランに挙げ、各項目別にし、チェックする。実施状況を記録に残し、ユニットスタッフで共有できるようにし、アセスメント、モニタリングへとつなげて行く。	12ヶ月
2		利用者が自身のことを話す機会、きっかけ作りが、上手く行えていない。	日常会話やレクリエーションの中で、利用者それぞれが、自身の思いや物語を積極的に話せる場を設ける。	日課の棒体操やレクリエーションの際に、話題づくりや利用者への問いかけを盛り込んでいく。スタッフ各人がコミュニケーション能力を高められるように、研鑽していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。